

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年1月26日(2017.1.26)

【公表番号】特表2016-506670(P2016-506670A)

【公表日】平成28年3月3日(2016.3.3)

【年通号数】公開・登録公報2016-013

【出願番号】特願2015-549731(P2015-549731)

【国際特許分類】

H 04 N 7/15 (2006.01)

H 04 M 3/56 (2006.01)

【F I】

H 04 N 7/15 6 3 0 Z

H 04 M 3/56 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月6日(2016.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビデオ会議システムのためのトランスミッタシステムであって、

オーディオタグを生成するタグジェネレータと；

オーディオ信号に前記オーディオタグを結合して、タグ付けされたオーディオ信号を生成する結合器と；

前記タグ付けされたオーディオ信号及び対応するビデオ信号を伝送するトランスミッタと；

前記オーディオ信号が閾値レベルより上であるかどうかを判断し、

前記オーディオ信号が前記閾値レベルより上であると判断された場合、前記オーディオ信号がその中に組み込まれたオーディオタグを有するかどうかを判断し、

前記オーディオ信号がその中に組み込まれたオーディオタグを有していないと判断された場合、カメラを前記オーディオ信号のソースの方へ向けるか、前記オーディオ信号のソースの方へ向いているカメラを選択し、前記カメラが前記対応するビデオ信号を生成する

、
ように動作する制御システムと；

を備える、トランスミッタシステム。

【請求項2】

複数のオーディオ信号を受け取り、前記受け取った複数のオーディオ信号のうちの1つを、前記オーディオタグと結合する前記オーディオ信号として選択する制御システムを更に備え、該制御システムは、前記受け取った複数のオーディオ信号のうち、別のビデオ会議システムからのオーディオタグを含まないオーディオ信号を選択する、

請求項1に記載のトランスミッタシステム。

【請求項3】

前記制御システムは更に、

前記対応するビデオ信号がその中に組み込まれたビデオタグを有するかどうか判断し；

前記対応するビデオ信号がその中に組み込まれたビデオタグを有すると判断された場合、前記カメラをオーディオ信号の以前のソースに再び向けるか、以前に選択されたカメラ

を選択する；

ように更に動作する、請求項 1 に記載のトランスミッタシステム。

【請求項 4】

前記制御システムは更に、

前記対応するビデオ信号がその中に組み込まれたビデオタグを有していないと判断された場合、前記結合器に、前記オーディオ信号を前記オーディオタグと結合して前記タグ付けされたオーディオ信号を生成するように指示し、前記トランスミッタに、前記タグ付けされたオーディオ信号及び前記対応するビデオ信号を送信するよう指示する；

ように更に動作する、請求項 3 に記載のトランスミッタシステム。

【請求項 5】

ビデオタグジェネレータと；

前記対応するビデオ信号を前記ビデオタグと結合して、タグ付けされたビデオ信号を生成するビデオ結合器と；

を更に備え、前記トランスミッタは、前記タグ付けされたビデオ信号を送信する、

請求項 4 に記載のシステム。

【請求項 6】

ビデオ会議システムを作動させる方法であって、

オーディオ信号を受け取るステップと；

対応するビデオ信号を受け取るステップと；

オーディオタグを生成するステップと；

前記オーディオ信号が閾値レベルより上であるかどうかを判断するステップと；

前記オーディオ信号が前記閾値レベルより上であると判断された場合、前記オーディオ信号がその中に組み込まれたオーディオタグを有するかどうかを判断するステップと；

前記オーディオ信号がその中に組み込まれたオーディオタグを有していないと判断された場合、カメラを前記オーディオ信号のソースの方へ向けるか、前記オーディオ信号のソースの方へ向いているカメラを選択するステップであって、前記カメラが前記対応するビデオ信号を生成する、ステップと；

前記オーディオ信号に前記オーディオタグを結合して、タグ付けされたオーディオ信号を生成するステップと；

前記タグ付けされたオーディオ信号と前記対応するビデオ信号を伝送するステップと；
を含む、方法。

【請求項 7】

複数のオーディオ信号が存在しており、

前記複数のオーディオ信号のうち、別のビデオ会議システムからのオーディオタグを含まないオーディオ信号を結合用に選択するステップ

を更に含む、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記オーディオ信号に前記オーディオタグを結合する前に、

前記対応するビデオ信号がその中に組み込まれたビデオタグを有するかどうか判断するステップと；

前記対応するビデオ信号がその中に組み込まれたビデオタグを有すると判断された場合、前記カメラをオーディオ信号の以前のソースに再び向けるか、以前に選択されたカメラを選択するステップと；

前記対応するビデオ信号がその中に組み込まれたビデオタグを有していないと判断された場合、前記の結合と前記の伝送を実行するステップと；

を更に含み、

前記の伝送するステップの前に、ビデオタグを生成し、前記対応するビデオ信号を前記ビデオタグと結合して、タグ付けされたビデオ信号を生成するステップを更に含み、

前記の伝送するステップは、前記トランスミッタは、前記タグ付けされたビデオ信号を伝送することを備える、

請求項 6 に記載の方法。**【請求項 9】**

コンピュータによって実行されると、該コンピュータに：

受け取ったオーディオ信号が閾値レベルより上であるかどうかを判断させ；

前記受け取ったオーディオ信号が前記閾値レベルより上であると判断された場合、前記オーディオ信号がその中に組み込まれたオーディオタグを有するかどうかを判断させ；

前記オーディオ信号がその中に組み込まれたオーディオタグを有していないと判断された場合、カメラを前記オーディオ信号のソースの方へ向けるか、前記オーディオ信号のソースの方へ向いているカメラを選択させ、前記カメラが、対応するビデオ信号を生成し；

オーディオタグを生成させ；

前記受け取ったオーディオ信号に前記オーディオタグを結合して、タグ付けされたオーディオ信号を生成させ；

前記タグ付けされたオーディオ信号と前記対応するビデオ信号を伝送させる、

コンピュータプログラム。

【請求項 10】

コンピュータによって実行されると、該コンピュータに更に、

受け取った複数のオーディオ信号において、リモートのビデオ会議システムからのオーディオタグを検出させ、前記受け取った複数のオーディオ信号のうち、別のビデオ会議システムからのオーディオタグを含まないオーディオ信号を、前記オーディオタグと結合する前記オーディオ信号として選択させる

請求項 9 に記載のコンピュータプログラム。